研　修　参　加　報　告　書

令和　８年　８月２１日

会　派　名　江南新風クラブ
会派代表者　　藤岡　和俊

参加者；伊藤　吉弘、尾関　昭、藤岡　和俊、牧野　行洋
研修参加の結果について、次のとおり報告します。

年 月 日	令和８年７月９日（木） ～ ７月１０日（金）
研修時間	７月　９日（木）１３：００～１７：３０ ７月１０日（金）　９：００～１３：３０
研修場所	衆議院第二議員会館
研修内容	７月９日（木） １３：００～１４：００ 耕作放棄地を「地域の資産」に変える― 新たな農村政策の可能性 ― 農林水産省　農村振興局　地域振興課 課長補佐（荒廃農地活用推進班）　岡林 直生 氏 １４：１０～１５：１０ 公共施設再配置計画・公共施設等総合管理計画について 総務省　自治財政局 財務調査課　課長補佐　臼井 洋介 氏 １５：２０～１６：２０ TMO・DMO・農村 RMO に学ぶ地域経営について 中小企業庁 経営支援部 商業課 課長補佐 住田　光世 氏 中小企業庁 経営支援部 商業課 係長　川上　伸太郎 氏 観光庁 観光地域振興部 観光地域振興課 観光地域づくり法人支援室　室長　近藤　拓也 氏 農村振興局　地域振興課 課長補佐　神室　茜 氏 地域振興課 係長　橋本　紀子 氏 １６：３０～１７：３０ 「すいとぴあ江南」存続のための方策 地方創生推進室 参事官補佐　久島 勇一　氏 地方創生推進員（愛知県担当）芳賀 景祐　氏

	７月１０日（金） ９：００～１０：２０ 防災・安全交付金（社会資本整備総合交付金）を活用した 防災拠点整備について ～岐阜市防災拠点整備計画から学ぶ江南市への応用～ 国土交通省 住宅局 市街地建築課　課長補佐 櫛田 寛子 氏 市街地建築課　係長　　山岸　匠 氏 １０：２５～１１：１５ ふるさと納税の今後と対策 総務省 自治税務局 市町村税課　課長補佐 梅谷 実聖 氏 ふるさと住民登録制度の現状と開始予定の事例 地域政策課 ふるさと住民登録制度推進室　課長補佐 松尾 淳一 氏 １１：２０～１２：１０ 学校のプールの民間移行の状況 スポーツ庁 政策課専門官 吉田 慶太 氏 小中学校の熱中症対策 文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課 安全教育推進室　室長 佐藤 貴大 氏 大臣官房文教施設企画・防災部　施設助成課　課長補佐　柾木　渉 氏 いじめ問題の対策と自治体の先進事例 文部科学省　初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導室 生徒指導調査官 池田　真信 氏 １２：４０～１３：３０ 「政府におけるガバメントAI『源内』の取組について」 デジタル庁 戦略・組織グループ AI実装総括担当 参事官補佐　竹田 直矢 氏 参事官補佐　中村　舞 氏

研　修　参　加　報　告　書

年 月 日	令和８年７月９日（木） ～ ７月１０日（金）
研修時間	７月　９日（木）１３：００～１７：３０ ７月１０日（金）　９：００～１３：３０
研修場所	衆議院第二議員会館
研修内容	７月９日（木） １３：００～１４：００ 耕作放棄地を「地域の資産」に変える― 新たな農村政策の可能性 ― 農林水産省　農村振興局　地域振興課 課長補佐（荒廃農地活用推進班）　岡林 直生 氏 １４：１０～１５：１０ 公共施設再配置計画・公共施設等総合管理計画について 総務省　自治財政局 財務調査課　課長補佐　臼井 洋介 氏 １５：２０～１６：２０ TMO・DMO・農村 RMO に学ぶ地域経営について 中小企業庁 経営支援部 商業課 課長補佐 住田　光世 氏 中小企業庁 経営支援部 商業課 係長　川上　伸太郎 氏 観光庁 観光地域振興部 観光地域振興課 観光地域づくり法人支援室　室長　近藤　拓也 氏 農村振興局　地域振興課 課長補佐　神室　茜 氏 地域振興課 係長　橋本　紀子 氏 １６：３０～１７：３０ 「すいとぴあ江南」存続のための方策 地方創生推進室 参事官補佐　久島 勇一　氏 地方創生推進員（愛知県担当）芳賀 景祐　氏 ７月１０日（金） ９：００～１０：２０ 防災・安全交付金（社会資本整備総合交付金）を活用した 防災拠点整備について ～岐阜市防災拠点整備計画から学ぶ江南市への応用～ 国土交通省 住宅局 市街地建築課　課長補佐 櫛田 寛子 氏

	市街地建築課　係長　　山岸　匠 氏 １０：２５～１１：１５ ふるさと納税の今後と対策 総務省 自治税務局 市町村税課　課長補佐 梅谷 実聖 氏 ふるさと住民登録制度の現状と開始予定の事例 地域政策課 ふるさと住民登録制度推進室　課長補佐 松尾 淳一 氏 １１：２０～１２：１０ 学校のプールの民間移行の状況 スポーツ庁 政策課専門官 吉田 慶太 氏 小中学校の熱中症対策 文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課 安全教育推進室　室長 佐藤 貴大 氏 大臣官房文教施設企画・防災部　施設助成課　課長補佐　柾木　渉 氏 いじめ問題の対策と自治体の先進事例 文部科学省　初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導室 生徒指導調査官 池田　真信 氏 １２：４０～１３：３０ 「政府におけるガバメントAI『源内』の取組について」 デジタル庁 戦略・組織グループ AI実装総括担当 参事官補佐　竹田 直矢 氏 参事官補佐　中村　舞 氏
■目的 江南市の課題について、国の担当職員から直接制度や交付金、先進事例や今後の見通しなどの話を聞き、今後の江南市の行政に役立てていくことを目的としている。	
７月９日（木） １３：００～１４：００ 耕作放棄地を「地域の資産」に変える― 新たな農村政策の可能性 ― 農林水産省　農村振興局　地域振興課 課長補佐（荒廃農地活用推進班）　岡林 直生 氏 〇耕作放棄地は「農業問題」ではなく「地域づくり」の課題 〇地域ぐるみで農地を守る仕組みが未来を支える 〇企業・福祉・農業の連携が地域に新たな価値を生む １４：１０～１５：１０ 公共施設再配置計画・公共施設等総合管理計画について 総務省　自治財政局 財務調査課　課長補佐　臼井 洋介 氏	

○公共施設マネジメントが必要となる背景
○公共施設等総合管理計画の役割
○計画は「作ること」ではなく「実行すること」が重要
○公共施設再編を支える国の財政支援
○取り組み事例

１５：２０～１６：２０
TMO・DMO・農村 RMO に学ぶ地域経営について
中小企業庁 経営支援部 商業課 課長補佐 住田　光世 氏
中小企業庁 経営支援部 商業課 係長　川上　伸太郎 氏
観光庁 観光地域振興部 観光地域振興課
観光地域づくり法人支援室　室長　近藤　拓也 氏
農村振興局　地域振興課 課長補佐　神室　茜 氏
地域振興課 係長　橋本　紀子 氏
○TMO（Town Management Organization）とは
○DMO（Destination Management / Marketing Organization）とは
○農村 RMO（Region Management Organization）とは

１６：３０～１７：３０
「すいとぴあ江南」存続のための方策
地方創生推進室 参事官補佐　久島 勇一　氏
地方創生推進員(愛知県担当) 芳賀 景祐　氏
○地域未来交付金（地域未来推進型）について
○ソフト事業・施設整備・地域連携を一体化した計画について
○観光交流拠点としての整備について

７月１０日（金）

９：００～１０：２０
防災・安全交付金(社会資本整備総合交付金)を活用した
防災拠点整備について
～岐阜市防災拠点整備計画から学ぶ江南市への応用～
国土交通省 住宅局 市街地建築課　課長補佐 櫛田 寛子 氏
市街地建築課　係長　山岸　匠 氏
○防災拠点は「災害時」だけでなく「平常時」に活用してこそ価値がある
○国の補助制度を組み合わせることで自治体負担を大きく軽減できる
○江南市でも将来の公共施設再編に活用できる制度である

１０：２５～１１：１５
ふるさと納税の今後と対策
総務省 自治税務局 市町村税課　課長補佐 梅谷 実聖 氏

ふるさと住民登録制度の現状と開始予定の事例

地域政策課 ふるさと住民登録制度推進室　課長補佐 松尾 淳一 氏

〇ふるさと納税制度の基本について
〇指定制度と過去の取消し事例について
〇令和８年度税制改正における主な見直しについて
〇ポータルサイト手数料を巡る動きについて
〇ふるさと住民登録制度の概要について
〇今後の想定スケジュールとモデル事業の実施状況について

１１：２０～１２：１０

学校のプールの民間移行の状況

スポーツ庁 政策課専門官 吉田 慶太 氏

小中学校の熱中症対策

文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課

安全教育推進室　室長 佐藤 貴大 氏

大臣官房文教施設企画・防災部　施設助成課　課長補佐　柾木　渉 氏

いじめ問題の対策と自治体の先進事例

文部科学省　初等中等教育局 児童生徒課 生徒指導室

生徒指導調査官 池田　真信 氏

〇学校プールの在り方について
〇熱中症対策について
〇いじめ対策について

１２：４０～１３：３０

「政府におけるガバメントAI『源内』の取組について」

デジタル庁 戦略・組織グループ AI 実装総括担当

参事官補佐　竹田 直矢 氏

参事官補佐　中村　舞 氏

〇AI は「業務を楽にする道具」から「行政を変革する基盤」へ
〇AI 導入は職員削減ではなく「職員が市民に向き合う時間」を増やすため
〇日本独自の AI 産業の育成を国家戦略とすることについて

■所感

どの省庁の職員も、とても丁寧に、熱心に説明をしてくださり、正面にいた私としては、非常に学ぶことが多かった。

国は地方のことをよく考えており、国の方針を理解しながら、地方にできることを進めていく必要がある。制度や交付金などの情報を早く手に入れ、利用していくしたたかさも必要である。

今回学んだことを精査し、今後一般質問等で市へ提案をしていきたい。